

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2020年2月26日 水曜日

APEXからOCIオブジェクト・ストレージを操作する(2) - バケツの作成

OCIオブジェクト・ストレージにバケツを作成します。その後、作成したバケツにファイルをひとつアップロードします。

バケツの作成

APEXのアプリケーションから操作するファイルを保存する領域として、OCIのオブジェクト・ストレージにバケツを作成します。バケツのスペルはBucket、日本語発音だと、いわゆる**バケツ**です。

ハンバーガー・アイコンをクリックしてメニューを表示させ、ストレージのオブジェクト・ストレージとアーカイブ・ストレージのバケツを開きます。



コンパートメントとしてAPEXが選択されていることを確認し、バケツの作成をクリックします。



開いたフォームに、作成するバケツの情報を指定します。

バケツの名前としてapex_file_storage、ストレージ層は標準、暗号化はORACLE管理キーを使用した暗号化を選びます。

作成をクリックします。



バケットは即時で作成されます。

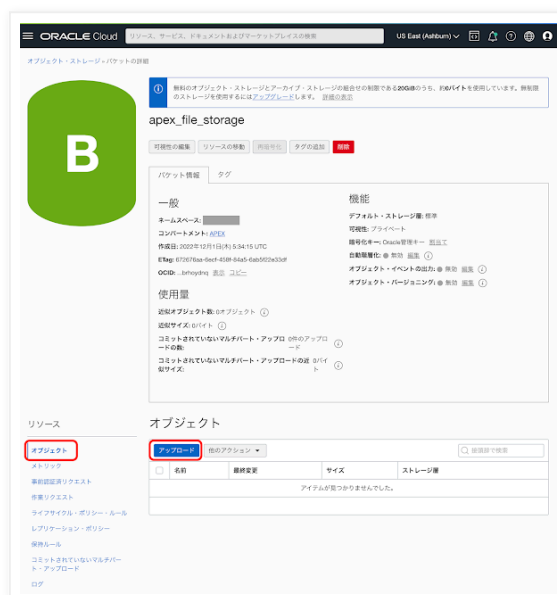
ファイルのアップロード

Oracle APEX側にバケット内のファイル一覧を取得するAPIを登録する際に、APIを呼び出した結果が最低一行は返ってくる必要があります。そのため、何でも良いのでファイルをひとつ、新規作成したバケットapex_file_storageにアップロードしておきます。

バケットapex_file_storageをクリックします。

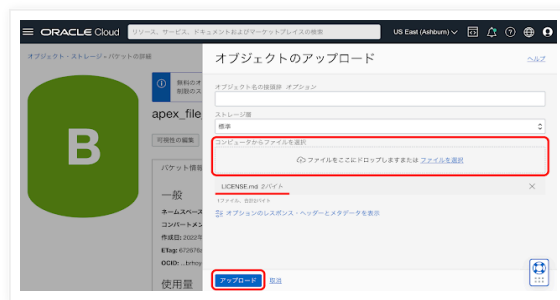


リソースのオブジェクトを開き、アップロードをクリックします。任意のファイルをひとつ、アップロードしておきます。



この例ではLICENSE.mdというファイルをアップロードしています。

アップロードする**ファイル**を選択したのち、**アップロード**をクリックします。



選択したファイルが**終了済**になったことを確認し、**閉じる**をクリックします。



アップロードしたファイルがリストされます。



バケットの作成は以上で完了です。

続く

Yuji N. 時刻: 14:40

共有

<

ホーム

>

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

